

# (仮称) 新MICE施設整備基本計画 (案)

## に対するご意見の概要と札幌市の考え方

平成 30 年 3 月 16 日に (仮称) 新MICE施設整備基本計画 (案) を公表し、同日から 4 月 16 日までの 32 日間、市民の皆さまからご意見を募集しました。

### 1 実施概要

#### (1) 意見募集期間

平成 30 年 (2018 年) 3 月 16 日 (金) ~ 平成 30 年 (2018 年) 4 月 16 日 (月)

#### (2) 意見提出方法

郵送、持参、ファックス、電子メール

#### (3) 公表資料

- ・ (仮称) 新MICE施設整備基本計画 (案)
- ・ (仮称) 新MICE施設整備基本計画 (案) 概要版

#### (4) 資料の配布場所

- ・ 札幌市役所 15 階 観光・MICE 推進課、2 階 市政刊行物コーナー
- ・ 各区役所 総務企画課広聴係
- ・ 各区まちづくりセンター
- ・ 札幌国際プラザ
- ・ 札幌市ホームページ

### 2 パブリックコメントに対するご意見の内訳

#### (1) 意見提出者数

6 人 (年代別 : 20 歳代 1 人、40 歳代 2 人、50 歳代 2 人、60 歳代 1 人)

#### (2) 意見件数

36 件

#### (3) 提出媒体別意見提出者数

すべて電子メール

#### (4) 項目別意見数

ア 第 3 章 MICE 施策の方向性	3 件 ( 8.3%)
イ 第 4 章 整備場所の決定	2 件 ( 5.6%)
ウ 第 5 章 施設のコンセプト等	5 件 (13.9%)
エ 第 6 章 施設計画	9 件 (25.0%)
オ 第 7 章 事業計画	8 件 (22.2%)
カ その他	9 件 (25.0%)

### 3 ご意見の概要と札幌市の考え方

以下では、お寄せいただきましたご意見の概要と本市の考え方を示しております。

第3章 MICE施策の方向性 (3件)		
No.	意見の概要	札幌市の考え方
<b>3-3 MICE誘致の目標等</b>		
1	年に何回も開催されない大規模会議等に対し、多額の整備・維持費のかかる大型会議施設を整備するのは、市民負担が大きすぎるため、やめてほしい。	<p>MICE の開催は札幌の都市ブランド力の向上や観光を含めたりピーターの確保、都市としての学術レベルの向上だけではなく、市内への経済波及効果も非常に高いものです。</p> <p>札幌市では、「札幌市まちづくり戦略ビジョン（平成25年10月）」でMICE誘致の強化を掲げ、「札幌市MICE総合戦略（平成27年4月）」、「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015（平成27年12月）」に基づき、MICE誘致活動を強化するとともに、大規模な国際会議等を積極的に誘致するため新MICE施設の整備にむけて調査・検討を重ねてきました。</p> <p>新MICE施設の整備については「7-6 経済波及効果」に示す効果や新施設の整備を契機として民間投資の誘発も期待でき、周辺地域のまちづくりにも資するものと考えています。</p> <p>また、新施設は公園利用者や地域住民等の利便性の向上に資する施設にするとともに、災害時には避難場所とするなど、市民生活の質の向上にも資するものとして整備していきます。</p>
2	現在の事業費は市民負担が多く、市民理解を得られないのではないか。	<p>成果指標については、市内への経済波及効果に大きく影響する、国際会議参加者総数を主たる目標として設定し、その上で、目標件数を算出しています。</p> <p>国際会議参加者総数の成果指標については、「3-1 MICE市場の将来予測」を踏まえ、目標である「国際会議参加者総数について、東京、横浜市を除いた国内トップレベル」を達成できるよう設定しています。</p> <p>国際会議の参加者総数は、特に大きな国際会議の開催に影響されることなどから、各都市においても、年ごとの変動幅が大きいものとなっているため、成果指標の達成により、目標を達成できるものと考えています。</p>
3	国際会議開催件数の成果指標 241 件について、2016 年の福岡市の数値より低いことから、より高い目標を設定したほうが良いのではないかと。	<p>成果指標については、市内への経済波及効果に大きく影響する、国際会議参加者総数を主たる目標として設定し、その上で、目標件数を算出しています。</p> <p>国際会議参加者総数の成果指標については、「3-1 MICE市場の将来予測」を踏まえ、目標である「国際会議参加者総数について、東京、横浜市を除いた国内トップレベル」を達成できるよう設定しています。</p> <p>国際会議の参加者総数は、特に大きな国際会議の開催に影響されることなどから、各都市においても、年ごとの変動幅が大きいものとなっているため、成果指標の達成により、目標を達成できるものと考えています。</p>

第4章 整備場所の検討 (2件)		
No.	意見の概要	札幌市の考え方
4-3 各整備候補地の状況比較		
4	催事の際、Kitara と新MICE施設の入退場が重なった場合など、地下鉄中島公園駅の混雑対策をどのように考えているか。	中島公園駅への影響に関する対応については、一度に駅構内へ人が流れ込まないように、施設内に滞留するスペースを検討するほか、運営面での対応方法等の検討も進めていきます。
4-4 整備場所の決定		
5	札幌駅からのアクセス性が高い中島公園駅周辺地区に新MICE施設を整備することについて賛成する。	-
第5章 施設のコンセプト等 (5件)		
No.	意見の概要	札幌市の考え方
5-2 施設の整備方針		
6	整備場所は一等地であることから、単にMICE施設の整備だけでなく、周辺の環境整備も進めてほしい。	中島公園を含むその周辺は、さまざまな可能性を秘めており、新MICE施設の整備と合わせて公園内での魅力創出や周辺のまちづくりにも取り組んでいきます。
7	新MICE施設の整備と併せて、公園内を楽しむための飲食スペースの充実を図ってほしい。	新MICE施設については、「5-2 施設の整備方針」に記載のとおり、魅力的な雰囲気できれいに憩えることなど、公園利用者の利便性の向上に資する施設とすることとしています。
8	会議が無い日でも、市民や観光客がテラスや屋上などで楽しめるような開かれた施設にしてほしい。	
9	カフェやレストランなどを整備して、公園内でも飲食を楽しめるような工夫をしてほしい。	
10	新MICE施設は100年以上使用することが可能で、かつ、水力発電や太陽光発電など、自然エネルギーを多く活用した建築物としてほしい。	新MICE施設の整備にあたっては、札幌市の環境エネルギー施策に関する計画等を踏まえ、総合的な環境負荷の低減に配慮し、施設の長寿命化や省エネルギー・省資源、自然エネルギーの利用等について検討していきます。

第6章 施設計画 (9件)		
No.	意見の概要	札幌市の考え方
<b>6-1 配置計画</b>		
11	高層のホテル棟を敷地北側に整備することにより、敷地周辺は閉鎖的となり、中島公園の美しさを感じられにくいものとなることから、高層であるホテル棟を近隣の空地に整備する等の配慮はできないか。	新MICE施設の整備にあたっては、中島公園や周辺の街並みへの配慮を検討していきます。 なお、ホテル棟の整備については、共同事業者のパークホテルで検討を進めていますので、いただいたご意見をパークホテルに伝えさせていただきます。
12	デザイン性を重視し、中島公園のそして札幌のシンボルとなるような、シンボリックでデザイン性の高い外観にしてほしい。	新MICE施設については、「5-2 施設の整備方針」に記載のとおり、質が高く、中島公園との一体性・連続性など周辺環境を生かした施設とすることをしています。
13	MICE施設の整備と併せて、こぐま座や児童会館、遊戯広場の土地活用について議論してほしい。	この計画では、公園部分についても、広場や園路の整備、水辺の魅力創出といった整備を行うこととしています。 ご意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。
14	MICEの開催により、今後來場者数が増えるとなると、周辺交通への配慮が必要。	新MICE施設の交通計画については、交通解析等を行い、周辺の交通環境へ配慮した計画とします。
15	MICE施設への来場に関しては、極力公共交通の利用を促し、人に配慮した導線計画してほしい。	新MICE施設については、中島公園駅と接続し利便性を高めることなどにより、公共交通を利用しやすい施設となるよう整備していきます。
<b>6-2 諸室整備計画</b>		
16	新MICE施設は環境配慮の先進事例を目指すこととし、ホテル棟と分離出来るようにしてほしい。	新MICE施設の環境配慮については、札幌市の環境エネルギー施策に関する計画等を踏まえ、適切な措置を講ずるよう検討していきます。 なお、新MICE施設とホテルを一体的に整備することは利用者の利便性向上等が見込まれる他、札幌市が必要とする施設の機能の一部をホテル棟側で担うことが可能となるなど、メリットが大きいものと考えています。
17	災害等の有事にも5,000人を収容できるインフラを独立させた避難所設備を導入してほしい。	新MICE施設は札幌市避難場所基本計画を踏まえ、避難場所として位置付けることとし、収容できる人数や設備内容を含め、今後検討を進めていきます。

No.	意見の概要	札幌市の考え方
<b>6-3 平面計画イメージ</b>		
18	公園利用者への圧迫感に配慮した施設計画とすべき。	高層となるホテル棟を敷地北側に、低層となるM I C E棟を敷地南側に配置するとともに、屋上緑化等による公園との一体性を演出することにより、中島公園への圧迫感の軽減などに配慮した計画としています。
19	静かな中島公園の隣に、騒々しい施設を整備することに反対。展示場は整備せず、また、4,000人規模のメインホールは3,000人規模に縮小すべき。	大規模な国際会議を誘致・開催するにあたっては、メインホール、会議室と展示場が一体となっていることが、重要な要素となることから展示場を整備することとしたものです。 また、メインホールの最大収容人数は、2,000人程度を想定しています。 なお、必要な防音機能の整備等により、「騒音規制法」を遵守するなど、周辺環境に配慮した施設とします。
<b>第7章 事業計画 (8件)</b>		
No.	意見の概要	札幌市の考え方
<b>7-1 事業手法の検討及び概算事業費</b>		
20	PFI法という専門的な単語のみの記載は、不親切だと思う。	<b>【注釈追記】</b> ご意見の趣旨を踏まえ、49ページに「指定管理者制度」「PPP/PFI」の注釈を追加しました。
<b>7-3 市内他施設の利用状況と棲み分け</b>		
21	新M I C E施設と札幌コンベンションセンターが上手く棲み分けられるなど、両方が活用されるような施策を実施してほしい。	札幌コンベンションセンターでは、主に市内・道内の中小規模の会議・研修や比較的小規模な国際会議が開催されている一方、新M I C E施設では、より国際的、全国的な大規模会議の開催や、機会損失が見込まれるものを開催することを想定しています。 また、新M I C E施設と札幌コンベンションセンターの同時活用により、さらに大規模なM I C Eの開催も可能になるなど、両施設の連携が欠かせないことから、今後、両施設をいかに連動させるか、その手法について検討していきます。

No.	意見の概要	札幌市の考え方
<b>7-3 市内他施設の利用状況と棲み分け</b>		
22	<p>既存のコンベンションセンターや大型施設との棲み分けについて記載されているが、他の公共施設の年間稼働率や収支報告を一覧にまとめ開示してほしい。</p>	<p>他の公共施設の年間稼働率及び収支報告（2016年度）については以下のとおりです。</p> <p>【札幌コンベンションセンター】 年間稼働率：69.7% 収支：115,142千円</p> <p>【ちえりあ（生涯学習センター）】 年間稼働率：82.9% 収支：-12,787千円 （収支には貸室事業のほかソフト事業を含む）</p> <p>【アクセスサポロ】 年間稼働率：83% 収支：17,474千円 （収支は運営事業者（一財）札幌産業流通振興協会の一般正味財産増減額）</p> <p>【さっぽろ芸術文化の館（ニトリ文化ホール）】 年間稼働率：60.1% 収支：約44,000千円 （収支にはホテル部門を含む）</p> <p>【市民ホール】 年間稼働率：74.3% 収支：10,455千円</p> <p>【教育文化会館】 年間稼働率：81.9%（大ホール）、 収支：13,712千円</p> <p>【札幌ドーム】 年間稼働率：71.8% 収支：675,025千円</p> <p>【つどーむ（札幌市スポーツ交流施設）】 年間稼働率：99.1% 収支：38,311千円</p> <p>【きたえる（北海道立総合体育センター）】 年間稼働率：64% 収支：9,463千円 （収支は運営事業者（公財）北海道体育協会正味財産増減計算書内訳から北海道総合体育センター運営事業分）</p>

No.	意見の概要	札幌市の考え方
<b>7-4 施設開業後の需要予測と想定稼働率</b>		
23	札幌ドームやきたえーるがある中、稼働率を確保できるのか。	<p>稼働率については、「7-3 市内他施設の利用状況と棲み分け」「7-4 施設開業後の需要予測と想定稼働率」に記載のとおり、市内他施設では開催できないものや、機会損失が生じると想定されるものについて積み上げ、算出しています。</p> <p>なお、札幌ドームときたえーるについては、その規模や用途が大きく異なることから、共存が可能なものと考えています。</p>
<b>7-5 ランニングコスト</b>		
24	区役所等の整備も今後必要となってくると思われることから、新MICE施設は大幅な縮小、または、中止とすべき。	<p>新MICE施設については、「2-2 札幌市のMICE誘致推進における現状と課題」において、課題解決に向けた基本的な考え方の中で必要なものと整理しています。また、「3-5 施設規模の検討」「3-6 施設規模の検討」において、過去の実績やヒアリング調査などにより、施設の望ましい規模について整理しています。</p> <p>なお、札幌市全体の公共施設の整備等については、「札幌市市有建築物及びインフラ施設等の管理に関する基本的な方針」を踏まえ、総合的、計画的に管理していきます。</p>
<b>7-6 経済波及効果</b>		
25	札幌コンベンションセンターの稼働率の低下が考慮されていない。	<p>札幌コンベンションセンターは主に市内・道内の中小規模の会議・研修や比較的小規模な国際会議が開催されています。また、将来予測を踏まえると、開催できない会議が生じるなどといった機会損失が見込まれます。</p> <p>「7-3 市内他施設の利用状況と棲み分け」のとおり、新MICE施設では、より国際的・全国的な大規模会議や機会損失が見込まれるものの開催を想定していることから、札幌コンベンションセンターへの影響は少ないものと考えています。</p>
26	北海道日本ハムファイターズの動向に伴う札幌ドームの稼働率の低下が考慮されていない。	札幌ドームについては、規模・用途が大きく異なることから、競合しないものと考えています。

No.	意見の概要	札幌市の考え方
<b>7-6 経済波及効果</b>		
27	新M I C E 施設が市民にとっても価値を見出せるものとなる根拠を明確に提示してほしい。	<p>新M I C E 施設を整備することによる経済波及効果については、生産誘発額が約 100 億円/年、雇用誘発効果が約 24 万人日、税収効果が約 1 億円/年と推計しています。</p> <p>また、周辺の民間投資の誘発や、公園利用者や地域住民等の利便性の向上、避難場所としての位置付けなど、市民生活の質の向上に資する施設となるよう、検討・整備していきます。</p>
<b>その他 (9 件)</b>		
No.	意見の概要	札幌市の考え方
<b>その他</b>		
28	中島公園はカラスが多く、被害も出ている状況であることから、カラス対策を検討してほしい。	<p>公園に集まるカラスの数を増やさないためにも、園内におけるエサやり禁止の啓発やゴミの管理を中心に継続していきます。また、営巣期には、状況に応じたパトロールや巣の撤去などを行うことで、威嚇行動による被害の軽減に努めていきます。</p>
29	中島公園からすすきのまでの駅前通りについて、派手な看板広告などを減らしていく方策を検討してほしい。	<p>札幌市では、「札幌市屋外広告物条例」において、広告物の表示面積等の規制を行っているとともに、「景観法」に基づく届出が必要な建築物の新築等に伴う広告物の掲出について、届出の際に協議・誘導を行っています。</p> <p>新M I C E 施設の整備を契機とした周辺の民間投資の促進が期待されることから、これらの制度等により、適切に規制・誘導を図っていきます。</p>
30	新M I C E 施設利用者が豊平川周辺を楽しめるよう、河川敷の活用を検討してほしい。	<p>豊平川の河川敷には、都市緑地である「豊平川緑地」が整備されています。</p> <p>ご意見については、今後の運営に向けた検討の参考とさせていただきます。</p>
31	数千人規模が一堂に会する場面でもスムーズに利用できるよう、Wifi 環境に配慮してほしい。	<p>新M I C E 施設の設備については、施設利用者が快適に利用できるよう配慮していく必要があると考えています。</p>
32	設備について、リースとするなど、将来の時代のニーズに対応できるものとしてほしい。	
33	冷暖房設備について、柔軟な運用ができるよう配慮してほしい。	



No.	意見の概要	札幌市の考え方
その他		
34	<p>M I C E 推進施策の一つとして、札幌の魅力を後から思い出させるような誘致ツールの検討をしてほしい。</p>	<p>ご意見のとおり、その街の魅力を伝える誘致ツールを提供する都市があるなど、現在、国内他都市において、M I C E の推進に向けた各種ソフト施策を展開しているところです。</p> <p>札幌市においても、「札幌M I C E 総合戦略」に基づき、プロモーションの取組も含め、各種施策を展開しています。</p>
35	<p>来場者の宿泊は、近隣のホテルとの協力体制に配慮した方が良い。</p>	<p>来場者の宿泊に関しては、札幌パークホテルへの宿泊に限定するものではなく、パークホテルを含めた周辺宿泊施設に宿泊することが想定されます。</p>
36	<p>敷地北東の交差点に木下弥太郎の居住跡に建てられた碑があることから、M I C E 施設の整備をきっかけとして、北海道・札幌の郷土を学ぶ仕組みを作ってほしい。</p>	<p>いただいたご意見については、今後の運営等の検討の際に、参考とさせていただきます。</p>